

5月27日(月)、この日はくしくもレイチェル・カーソンさんのお誕生日です。関東フォーラムでは、あこがれの田園調布の自然観察会を実施しました。上遠恵子会長のご自宅のある田園調布。よくお話しして下さる幼い頃の母上がフクロウを呼び寄せるお話の中の大きな木など、自然がいっぱいの場所がきつとあるのね、と私はわくわくと田園調布駅前の参加者の中に加わりました。全員で20名、上遠さんと息子さんのお出迎えも受け、今回息子さんも案内人として私たちをサポートしてくださいました。

企画、実施は会員の田村博さん、この地に長くお住まいだったとのことで、とても詳しくご案内いただきました。よく写真で見るモダンな駅舎です。放射状になっている街並み、歩き出してもあまり人に出会いません、静かな住宅地で私たちの声しか聞こえません。まもなく着いた宝来公園、住宅地を流れる川は湧き水だそうで、トンボ・蝶・カワセミに出会うこともあるという、ほっとする一角でした。

そのまま進むと多摩川台公園、大木が次々と出迎えてくれます、今回の参加者で一番若いお嬢さん、学校は日曜の振替休日とかで、観察眼のすごさに感心させられつつ一緒に歩きました。小さな虫に気がついて、大人も思わず彼女の周りに・・・大人が見過ぎてしまうことでも不思議と思って立ち止まる、これがセンス・オブ・ワンダーと気がつきました。高台から見える対岸の高層ビルが並んだ場所は、時々氾濫してニュースになる武蔵小杉というのを聞き、改めて今静かに流れている多摩川のすごさを知りました。

昼食休憩時に上遠さんが再びおいでになり、関東フォーラム発足時の会員さんだった方とも再会。今は別のことでお忙しく会員は抜けておられますが、かつて清里のフォーラムで一緒した方なので懐かしかったです。

午後はせせらぎ公園から六郷用水へ。せせらぎ公園は昭和初期には遊具のある子どもたちにとってはたのしい遊園地だったらしいです。案内して下さった岳彦さんも幼少期記憶はないとのことで、かなり前に自然公園になっていたようです。ここには隈研吾氏の設計した素敵な施設があり、そこでお昼もいただきました。

